

次世代のがん対策を共に考える

がん 患者 学会

2023

in Osaka

会期

8/19(土)・20(日)

会場

大阪医科薬科大学 新講義実習棟
大阪府高槻市大学町2-7

主催：一般社団法人全国がん患者団体連合会

後援：大阪医科薬科大学次世代のがんプロフェッショナル養成プラン
認定特定非営利活動法人日本がん登録協議会

がん患者学会2023 プログラム

● 1日目 8月19日 プログラム

会場：大阪医科薬科大学 新講義実習棟

10:00～	10	オリエンテーション	大会議室 P101	
10:10～	70	ゲノム医療法の成立と今後の展望 早稲田大学社会科学総合学術院准教授 横野 恵氏		
11:20～	70	昼食休憩		
12:30～	20	開会式／オリエンテーション		
12:50～	70	新しいタイプのドラッグ・ラグ“ドラッグ・ロス”を考える 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 理事長 藤原 康弘氏		
14:20～	40	知っておきたいがん検診のいいこと、悪いこと (大阪医科薬科大学次世代のがんプロフェッショナル養成プラン共催セッション) 国立がん研究センターがん対策研究所検診研究部 中山 富雄氏		
15:00～	40	がん登録データの利活用における安全性と期待 (日本がん登録協議会共催セッション) 埼玉県立大学健康開発学科教授 大木 いずみ氏		
16:00～	40	小児がんのドラッグ・ラグとドラッグ・ロスをどうするか (アフラック生命保険株式会社共催セッション) 国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科長 小川千登世氏		
16:50～	60	患者団体による活動発表①	新講義実習棟 P301 号室	患者団体による活動発表② P302 号室
17:50～	10	1日目のまとめ		18:00 終了

● 2日目 8月20日 プログラム

8:50～	10	オリエンテーション	大会議室 P101	P302号室
9:00～	40	公的医療保険と薬剤費を考える 横浜市立大学医学部医学科公衆衛生学准教授 五十嵐 中氏		
9:40～	40	患者アドボカシーの推進に向けて (サノフィ株式会社共催セッション) 医薬産業政策研究所 主任研究員 吉田 晃子氏 特定非営利活動法人ASrid 理事長 西村 由希子氏 特定非営利活動法人日本医療政策機構アソシエイト 山下 織江氏 特定非営利活動法人GISTERS 理事長 西館 澄人氏		
10:40～	40	がん治療における意思決定支援～患者と医者のギャップをうめるためのコミュニケーション (アストラゼネカ株式会社共催セッション) 大阪大学大学院人間科学研究科 准教授 平井 啓氏		
11:30～	50	政策提言委員会企画 「臨床試験のアクセス向上に向けた情報提供について」 国立がん研究センター研究支援センター生物統計部 部長 柴田 大朗氏 指定発言：国立がん研究センターがん対策情報センター本部 若尾 文彦氏	P301号室	PPI委員会企画「レイサマリー」 10分でわかる！レイサマリーについて 国立がん研究センター東病院 臨床研究支援部門 小村 悠氏 臨床試験のレイサマリー：JCOGの場合 JCOG運営事務局 患者参画委員会 木村 綾氏
12:20～	60	昼食休憩		
13:20～	50	ピアサポート委員会企画 「金沢『元ちゃんハウス』の軌跡と展望」 認定NPO 法人がんとむきあう会 理事長 西村 詠子氏		がん教育委員会企画 「これまでの活動を振り返り、がん教育の課題と今後の展望を探る」
14:15～	50	緩和ケア委員会企画 「在宅緩和ケアを考える～当事者として知っておきたいこと」 ファミリー・ホスピス株式会社 執行役員品質管理責任者 梅田 恵氏		サバイバーシップ委員会企画 「がんサバイバーシップにおける健康格差の視点」 大阪医科薬科大学医学研究支援センター 伊藤 ゆり氏
15:10～	40	ヘルスリテラシー：健康・医療の情報を読み解き、活用していくために (ノバルティスファーマ株式会社共催セッション) 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野教授 医学部附属病院 倫理支援部 部長 中山 健夫氏		
15:50～	10	閉会式		16:00 終了

共催・協賛



すべての革新は患者さんのために

